

菊陵だより

<学校教育目標>

自分の良さや可能性を伸ばし、グローバル
社会の中で夢に向かって、心豊かに
たくましく生きる生徒の育成

学校だより 19号

令和2年2月3日(月)

校長 田中 秀昌

早いもので2月になりました。今日2月3日は節分、明日4日は立春です。季節を分けるので「節分」というそうで、暦の上では冬の季節は終わりました。暖冬とは言え、まだまだ寒い日が続きますので、体調管理には十分注意していきましょう。

もともとは立春、立夏、立秋、立冬の前日は「節分」だったのですが、立春の前日だけが慣習として現在まで残っています。節分と言ったら、邪気を払い福を招き入れる民俗行事として全国の有名な寺社では盛大に「福は内、鬼は外」と言いながら豆まきを行っていますが、最近の流行は数年前からテレビなどで紹介されている「恵方巻」が有名になりました。スーパーやコンビニでも紹介されています。「恵方」の方角に向かって太巻き一本を丸ごとほおばると、その年の福を巻き込むという、江戸時代から続く年に一度の縁かつぎの行事です。ちなみに、「縁を切らないように」と太巻きは切らずに丸ごと一本、そして「福が逃げないように」と無言で食べるそうです。

そして、「恵方」とは、年の福を司る美しい神様(歳徳神)の方向を指します。「恵方」とされる方角は、毎年代わり、今年は「西南西」だそうです。

私たち職員一同も、3年生の全員合格を祈願して大きな太巻きを食べようと思っています。

【残食キャンペーンの結果】

優勝 2年1組、2年2組、4組、5組
準優勝 1年1組



インフルエンザのため欠席が多い日もありましたが2年1組、2年2組、4組、5組が、おかずも牛乳も残食なく食べてくれました。
おかずは、5日間で14品を食べましたが、学校全体では、10品については、昨年度より残食を減らすことができました。

※食べ過ぎには注意してください。

【1年 職場体験 終わりました】



<生徒感想文>

2日間、職場体験学習で私たち1年生は多くのことを学びました。市場の方々の工夫や苦労を知り、それとともにこんなすばらしい市場が私たちの町にあるのだということをととても誇らしく思うことができました。この職場体験で学んだことをこれからの学校生活に生かしていきたいです。

今回の職場体験学習で働くことの難しさを身をもって体験することができました。言動の一つ一つにとっても気を遣い緊張しました。でも、お店の方や市場の方に明るく声をかけていただうれしかったのと同時に市場の方の温かさと歴史を感じました。体験中うれしかったことは、「やっぱり菊陵中は違うね!」と言われたことです。今までの先輩たちの積み重ねも感じました。今後の学校生活に何が生かせたらいいなと思いました。

みなさん職場体験学習はどうでしたか。私はゆめマートに行き、レジ打ちや品出しなどの仕事を体験させていただきました。今回の職場体験学習を通して人(お客様)を一番に考えると言うことを学びました。私もこれからは、人(友達や周りの人)を一番に考えて行動しようと思いました。皆それぞれ学んだことを生かしてこれからの学校生活に生かせればと思います。

【2年 校外学習】2月6日(木) 門司港レトロ地区

今週は、2月6日(木)に2年生が、門司港レトロで班別研修を行います。京都や奈良ほどの歴史スケールはありませんが、明治から昭和初期の面影が多く残っている地区です。公共マナーや班員の協力のもと郷土の歴史を学習してきてほしいと思います。